

第12回全国医学部国際交流協議会 「国際交流の再開と安全の確保」

国際化を進めていた我が国の医学部・医科大学の学生交流はコロナ禍の中で交流プログラムの中止を余儀なくされました。海外とのオンライン講義も模索され、コロナ後のNew Normalとして新しい形のオンライン講義も定着してきました。しかし、実際に渡航しないと得られない経験もあり、現在ワクチン摂取率の向上とともに海外渡航に関する状況が回復に向かいつつある中、状況の変化を十分に考慮し安全を確保した学生交流の再会が望まれています。再開に向けて舵を切った大学関係者の皆様の有意義な情報交換の場となるべく本協議会を開催いたします。

開催内容

日時： 令和3年11月19日 金曜日 13:00 - 17:00
会長： 全国医学部国際交流協議会 理事 粕谷 英樹（名古屋大学）
総合司会： 名古屋大学大学院医学系研究科 国際医学教育学 特任准教授 Branko Aleksic
言語： 日本語、英語
参加費： 無料 要事前申込
形式： オンライン開催
参加登録： <https://forms.gle/CraoYZcKGVndScj49>
演題登録： (口頭発表) <https://forms.gle/1TVwSwR7gP8dE1PJA> (演題登録締切 10月24日)

参加登録



演題登録



プログラム

13:00 開会の辞
第12回全国医学部国際交流協議会 会長 粕谷 英樹

13:10 ご挨拶と講演
「名古屋大学の教育、研究、改革、すべてに関わる横軸としての国際交流」
名古屋大学大学院医学系研究科 研究科長 門松 健治

13:30 講演
「コロナ禍でのオンライン英語講義から得たもの」
名古屋大学大学院医学系研究科 国際医学教育学 講師 Itzel Bustos

14:00 休憩

14:10 一般口頭発表

「各大学の国際交流の再開と安全の確保の取り組みについて」

座長：名古屋大学大学院医学系研究科 国際医学教育学 教授 粕谷 英樹

15:10 休憩

15:20 インターナショナルシンポジウム

「ポストコロナへの変革と提案」

司会：名古屋大学大学院医学系研究科 国際医学教育学 特任准教授 Branko Aleksic

シンポジスト：舘田 一博氏

(東邦大学 医学部 微生物・感染症学講座 教授)

粕谷 英樹氏

(名古屋大学 大学院医学系研究科 国際医学教育学 教授)

Alice PS Kong 氏

(香港中文大学 医学部 内分泌薬物治療学 内分泌・糖尿病内科 教授)

Young Mee Lee 氏

(高麗大学 医学部 医学教育学 教授)

Wenke Vonderhagen 氏

(ミュンヘン大学 医学部 プロジェクトマネージャー)

16:20 総会

17:00 閉会

(問い合わせ先)

名古屋大学大学院医学系研究科 国際医学教育学

〒466-0065

名古屋市昭和区鶴舞町 6 5

TEL 052-744-2507

FAX 052-744-1387

E-mail: international@med.nagoya-u.ac.jp